

研究機関：広島大学

研究課題名	慢性膵炎のコホート研究
研究責任者名	広島大学病院消化器・代謝内科 教授 茶山 一彰
研究期間	2019年3月25日(倫理委員会承認後)～2025年12月31日
対象者	2007年4月から2024年12月の間に、広島大学病院消化器・代謝内科で慢性膵炎と診断された患者。
意義・目的	<p>目的は、早期慢性膵炎・慢性膵炎患者に対する病状の進行について検討を行うことです。研究意義は、慢性膵炎は持続する腹痛や消化不良、糖尿病の原因となるため、患者様の生活の質が著しく障害されます。さらに慢性膵炎には膵臓癌が高頻度で発生することが報告されています。そのため、慢性膵炎の予後改善のためには、適切な治療介入と早期の診断が重要とされています。</p>
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。</p> <p>カルテから使用する内容は患者イニシャル、身長、体重、年齢、性別、血液検査、各種画像所見、治療法、予後です。</p> <p>（個人を特定可能な情報は解析に用いません）</p>
共同研究機関	当院での単独の研究です。
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 消化器・代謝内科 教授 茶山 一彰
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5192 広島大学病院 消化器・代謝内科診療科 職名 医科診療医 氏名 壺井智史</p>